

写真図版



保木島遺跡より霧島山を望む



保木島遺跡より金御岳を望む



保木島遺跡より桜島を望む



霧島御池軽石層上位の調査



1号溝状遺構完掘状況(東より)



1号土坑完掘状況(北より)



2号掘立柱建物跡完掘状況(南西より)



5号土坑(陥し穴状遺構)完掘状況(南より)



遺物出土状況(A区[二次調査])

図版4



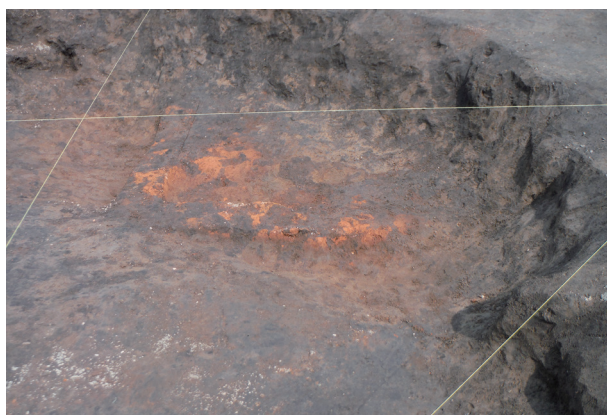
鬼界アカホヤ火山灰層下位の調査



1号竪穴建物跡・12・13号土坑完掘状況（北西より）



1号竪穴建物跡検出状況（南西より）



1号竪穴建物跡焼土断面



3号集石遺構検出状況（北より）



4号集石遺構検出状況（北東より）



8・9号集石遺構検出状況（北西より）



12号土坑完掘状況（北西より）



7号土坑（陥し穴状遺構）土層堆積断面（上半部除去状況）



7号土坑（陥し穴状遺構）南側土層堆積状況



7号土坑（陥し穴状遺構）完掘状況（東より）



遺物出土状況（C区）



作業風景

図版6



古代～中世の遺物



縄文時代晩期の土器（1）



縄文時代晩期の土器（2）



縄文時代後期の土器



縄文時代早期の土器 (1)



縄文時代早期の土器 (2)



縄文時代早期の土器 (3)



縄文時代早期の土器 (4)



縄文時代早期の土器 (5)



縄文時代早期の土器 (6)



縄文時代早期の土器 (7)

図版 8



縄文時代早期の土器 (8)



縄文時代早期の土器 (9)



縄文時代早期の土器 (10)



縄文時代早期の土器 (11)



縄文時代早期の土器 (12)



縄文時代早期の土器 (13)



縄文時代早期の土器 (14)



縄文時代早期の土器 (15)



縄文時代早期の土器 (16)



縄文時代早期の土器 (17)



縄文時代早期の土器 (18)



縄文時代早期の土器 (19)



縄文時代早期の土器 (20)



縄文時代早期の土器 (21)

図版10



縄文時代早期の土器 (22)



縄文時代早期の土器 (23)



縄文時代早期の土器 (24)



縄文時代早期の土器 (25)



縄文時代早期の土器 (26)



縄文時代早期の土器 (27)



縄文時代早期の土器 (28)



縄文時代早期の土器 (29)



縄文時代早期の土器 (30)



縄文時代早期の土器 (31)



縄文時代早期の土器外面の赤色顔料

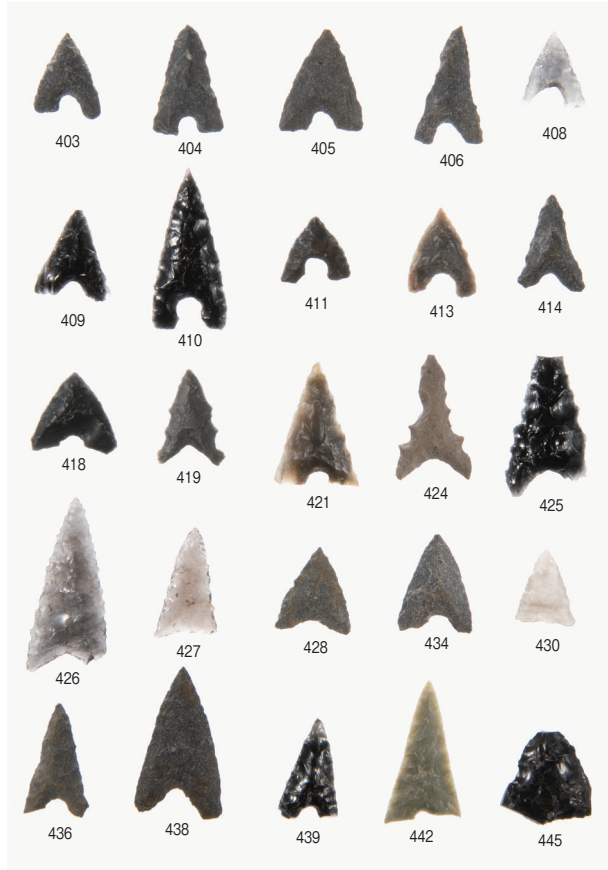


縄文時代早期の土器底部外面の白色物質



土製耳飾 (耳栓)

図版12



縄文時代早期の石器（1）



縄文時代早期の石器（4）



縄文時代早期の石器（2）



縄文時代早期の石器（3）



縄文時代早期の石器（5）

報告書抄録

ふりがな	ほきしまいせき							
書名	保木島遺跡							
副書名	県道飯野松山都城線(都城志布志道路)金御岳工区道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書5							
シリーズ名	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書							
シリーズ番号	第258集							
編著者名	宇和田 幹彦・今塩屋 毅行・赤崎 広志(下線部が編集者)							
発行機関	宮崎県埋蔵文化財センター							
所在地	〒880-0212 宮崎県宮崎市佐土原町下那珂4019番地 TEL 0985-36-1171							
発行年月日	西暦2021年3月26日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ほきしまいせき 保木島遺跡	みやざきけん 宮崎県 みやこのじょうし 都城市 うめきたちょう 梅北町 5910-13ほか	45202	7028	31度 39分 49秒 付近	131度 3分 18秒 付近	2015.5.20 ~2015.10.7 2017.5.8 ~2018.3.9 2018.5.9 ~2018.8.9	約12,100㎡	記録 保存 調査
所収遺跡名	種別	時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
保木島遺跡	散布地 集落跡	古代~中世 縄文時代 後期~晩期 中期~後期 早期	掘立柱建物跡 土坑 溝状遺構 道路状遺構 土坑 陥し穴状遺構 竪穴建物跡 集石遺構 土坑 陥し穴状遺構	4棟 7基 2条 2条 1基 1基 1基 12基 5基 1基	土師器・黒色土器 白磁・石器 縄文土器・石器	縄文時代早期後葉の土器(妙見式など)がまとまって出土 土製品(耳栓)の出土		
要約	<p>保木島遺跡は、宮崎県都城市梅北町に所在し、都城志布志道路の金御岳I.C.に位置する。東側から西側にかけて緩やかに傾斜する斜面上に、中世の集落跡(掘立柱建物跡)や縄文時代後期~晩期の土坑および遺物包含層、中期ないし後期頃の陥し穴状遺構、縄文時代早期の竪穴建物や土坑・集石遺構や陥し穴状遺構などが存在することが明らかとなった。</p> <p>特に、南九州押型文土器の最終型式である手向山式土器と縄文時代早期後葉頃に位置づけられる平椀式土器の間にあたる土器群が比較的まとまって出土したことは、耳栓の出土もあわせて、遺跡の所在する都城盆地の縄文時代早期の様相を知るうえでも大きな成果である</p>							

宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第258集

保木島遺跡

県道飯野松山都城線(都城志布志道路)金御岳工区道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書5

2021年 3月

発行 宮崎県埋蔵文化財センター
〒880-0212 宮崎市佐土原町下那珂4019番地
TEL 0985-36-1171 / FAX 0985-72-0660
印刷 明巧堂印刷株式会社
〒880-0844 宮崎市柳丸町153-1 B1-6
TEL 0985-28-6087 / FAX 0985-32-0108

Miyakonojo City

Hokishima Site

The Report of Excavation by Miyazaki Prefectural Archaeological Center

vol.258

2021

Miyazaki Prefectural Archaeological Center